



令和 7年 6月27日
御前崎市立さくらこども園

梅雨期とは言っても雨の日が少なく、「こんなにこの時期って暑かった？」と思うほどの日が続いています。少し動けば汗びっしょりです。

気温の上昇とともに園庭で始まるのは、やっぱり泥んこ遊びに水遊び。子どもたちの大好きな遊びです。思いっきり遊べるのは子どもならではの、またこの時期ならではのです。見ていると、うらやましい気持ちになります。

お家の方には洗濯でとてもお世話をおかけしています。ありがとうございます。そして、これからも子どもが思う存分に遊び、その楽しさがたっぷり味わえるよう、ご協力よろしくお願いします。

梅雨明けまでは室内の遊びが多くなることが予想されますが、雨の日も楽しく、晴れていれば戸外で水や砂、泥を使って思いっきり遊べるようにしていきたいと思います。



～ ご協力 ありがとうございました ～

24日(火)の歳児別研修会の際には13時30分のお迎えにご協力いただきました。おかげで研修に参加できる職員が5人増え、より充実した研修となりました。

研修での学びを活かして、子ども達がより心地よく安心して楽しく過ごせるよう、また一人一人の子ども達の個性を大切に伸ばし育てていけるよう努力していきます。

今後もいくつかの研修が控えており、ご協力をお願いすることがあります。可能な場合で結構ですので、ご協力ください。

21日(土)には、本格的な夏を迎えるにあたって、園の様々な環境を整えていただきました。きれいになったプールや整えられた園庭は気持ちよく、さらに思いっきり遊べるようになりました。

保育参加や個人懇談にもご協力いただいています。

お忙しい中、たくさんご協力いただき、ありがとうございます。

とびひ（伝染性膿痂疹）への対応について

とびひ（伝染性膿痂疹）は、患部を触った手で体に触れると全身に広がっていきます。自分の中で広がるだけでなく、周りの友達にも感染してしまいます。

出席停止となる感染症ではありませんが、集団で生活していることをご理解いただき、周りの子ども達のこととも考慮した対応をお願いします。

熱中症に気をつけています

園では、熱中症予防対策として、各担任が“熱中症指数計”を持ち、暑さ指数により戸外での活動時間を調整しています。また、9時～11時までは、20分毎にチャイムを鳴らして、子ども達に水分補給を促しています。

子ども達の体調の変化に素早く気づけるよう常に気をつけている中で、「登園前や登園時の様子がいつもと違う」ことが、体調不良につながるということがよくありました。

寝起き、朝食の食べ、排泄、顔色、機嫌、37.5度に近い体温など、登園までのお子さんの様子をよく見ていただき、いつもと違う様子があれば無理に登園せず、家庭で様子をみてください。

発熱や咳などの症状で、早退したり、欠席したりする子がいます。中には、発熱を繰り返して、長引くお子さんもいて心配です。園では、このような状況を踏まえて、お子さんたちの様子にいつも以上に注意し、不調を早く捉えられるようにしています。

登園前に自宅にて検温をし、お子さんが保育を受けられる健康状態であるかを確認してください。